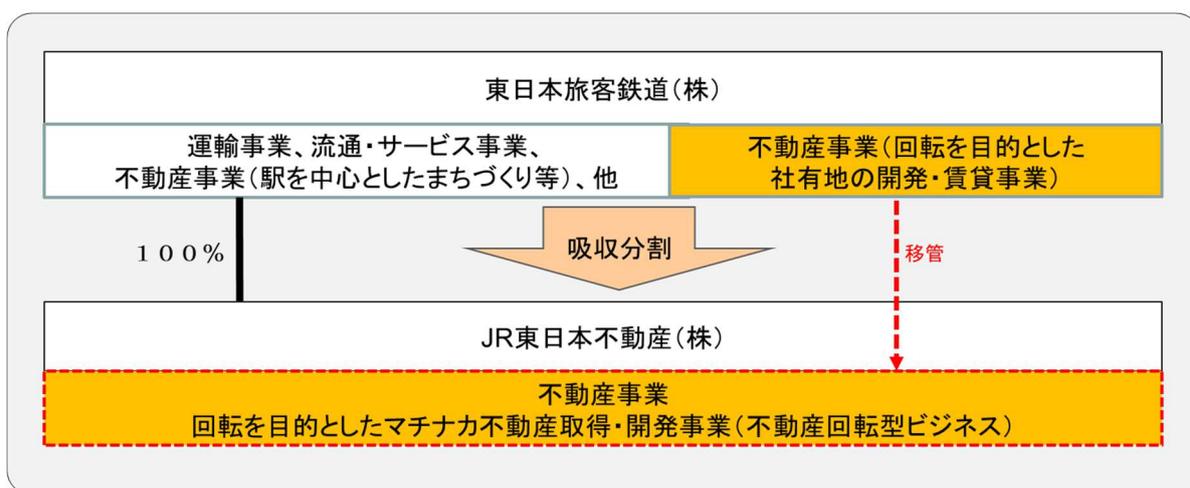


JR 東日本不動産株式会社の「事業再編計画」のポイント

当該計画では、吸収分割により、資本効率を意識した「取得→開発→運営→売却→新たな物件の取得」という好循環を生み出す「不動産回転型ビジネスモデル」を戦略的に実施するとともに、マチナカ不動産の開発を進め、Suicaや決済サービス等のJR東日本グループの多様なサービスをパッケージした新たな商品を展開することで、生産性の向上と収益力の強化を目指す。



【生産性の向上】

- ・修正ROI C 2.55%向上

【財務の健全性】

- ・有利子負債／キャッシュフロー 1.8倍
- ・経常収支比率 178.1%

【新商品・新サービスの開発・生産・提供】

- ・新たな不動産活用事業の売上高を全事業売上高の3.3%以上とする。

【計画の実施時期】

- ・令和7年1月～令和9年3月